

	活動名	実施回数	参加人数								内 容	成果と課題				
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア			合計			
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生				大学生	大人	
子 ど も 家 庭 支 援	くるみっこクラブ	37	264									263	527	基本は自由あそび、交流タイムを行う。11:30～職員によるお名前呼び、ふれあい遊び、絵本の読み聞かせ等を行う。	0歳児のみを対象としたクラブなので、ゆつくり・のんびりとした雰囲気づくりに努めた。今後も良い雰囲気づくりができるクラブ運営を心がけたい。	
	たんぼぼクラブ	39	249				81					221	551	親子で参加していただき、親子の関係を深めるとともにお友だちとの交流も深められるように遊びを設定した。季節感のある行事も取り入れた。	子どもの成長、発達を見守りながら運動あそび等を取り入れたので、それぞれの成長も親子で確認できた。	
	親子デイ&ママカフェ	73	458									436	931	親子で自由に遊ぶ広場（自由参加制）として開催した。普段の遊びでは提供していない大型遊具なども設置する。ママカフェではセルフサービスでコーヒー等を提供（有料）する。	親子で自由に遊べる広場として大変好評だった。クラブ登録者もクラブで知り合ったお友だちと一緒に来館する等、交流の場にもなっていた。	
	にこにこダンスクラブ	36	261									240	501	11:00～11:30の開催時間にお名前呼び、手遊び、ダンス、絵本のよみかき等を行う。	歌や月ごとに新しいダンスを取り入れ、親子で楽しむ活動できた。児童館では離れていなくても、家では歌ったり踊ったりしていると聞きできたので良かった。	
	図書の貸し出し	随時										61	61	館内のえほん・子育て情報誌を1家庭2冊まで1週間の期間で貸出。	1年を通してたくさんの方に気軽に利用してもらうことができた。絵本のカバーは読めずやすいので、あえて取り外す等より利用しやすいつ工夫と、常に整理整頓をして気持ちよく利用してもらえよう心掛けた。	
	ちびっこスタンプラリー	随時													1回来館するごとにシールブックにシールを1枚はることができる。10枚集めると景品をお渡しする。シールブックは前半と後半の2回に分けて作成した。	シールをはる楽しさ、集めて景品をもらえる嬉しさがあり、利用者の方に喜んでもらっていた。
	避難訓練	5	30									29	3	62	児童館独自で作成した避難経路図と非常通報システムのプリントを見ながら、説明を行った。また水消火器を使い、親子で消火の体験をする。非常口・消火器の設置場所の確認も行った。	登録制クラブ・親子デイ・子育てサロンなど利用者に、児童館での避難方法などについて広く知ってもらえるように行った。参加者から非常時に関する質問もあり、より深く知ってもらえるきっかけとなった。
	子育て講座	7	68									59	127	専門家の講座を通して、子育てについて学ぶ機会とする。親子で楽しむ講座として「食育」「チャイルドカット」「3B体操」「リトミック」「絵本を楽しもう」を行う。	お母さん方のリフレッシュと学びのいい機会となった。話を聞くだけの講座では、参加者が減少するが、それでも興味を持って来館されていた。また、参加者数がある程度確保するために登録制クラブに併せて開催した。	
	みずあそび	2	15				6					14	35	小学校夏休み休業中に、乳幼児親子を対象に実施。各自で手足の体操をしてみよう。テラスに家庭用プールや噴水マットを出し、水あそびをする。熱中症予防としてこまめに水分補給の声掛けをする。	水あそびを楽しむにしておられる親子が多かった。プールには入らず水遊びのみを徹底する。参加する子どもの年齢が幅広いこと・参加人数が多いことなど今後、さらなる工夫が必要である。	
	ちびっこハロウィン	1	13				2					14	29	中高生のコラボ企画として、幼児さんも楽しめるイベントをハロウィンをテーマに行う。新聞紙あそびや、仮装して写真を撮るコーナーも設け、好評だった。	申込をとらなかったことで、参加しやすかったのか、参加者も多く、土曜日ということでお父さんの参加もあった。中高生とも交流することができた。	
	スマイルランチ	9	23									21	44	火曜日～金曜日の11:30～13:00の時間を設定し、持参されたお弁当を育成室で食べてもらう場を提供。	年度の後半にかけて利用が増えた。クラブや広場のあと、寝てしまう前にお昼が取れるのはありがたい。という声もあった。	
	おはなし広場	4	28									27	55	6月・9月・12月・3月の第1木曜日の親子デイ&ママカフェの日に行う。普段親子デイ&ママカフェの日に職員は入らないが、この日は職員が入り、乳幼児親子と交流する。11時半からは、手遊びや読み聞かせをする。	たくさん参加される日もあったが、相談などはほぼなく、一緒に遊ぶだけになることが多い。手あそびや読み聞かせがあるのが嬉しいという声もあった。	
	乳幼児クラブ登録説明会	3	12									11	23	次年度の登録に伴い、クラブの内容・ルールについてお話す。各クラブの申込受付は説明会後からとした。	クラブごとに説明会をもうけたことで、少人数ずつお話をすることができ、こちらからの説明も聞き入れてもらいやすかった。今後も丁寧な対応ができるよう努めたい。	

活 動	合 計	216	1421	0	0	0	0	89	1396	0	0	40	2946	
	(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容	件数	つないだ機関等		件数	
		乳児	3	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 { } }				19	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { } }	11	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { }		10	
		幼児	5											
小1～3年(自由来館)		10												
小1～3年(学童)	1													
小4～6年(自由来館)														
小4～6年(学童)														
中学生														
高校生														
件数 計	19	-				19	-	19	-		11			
(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育成・支援内容	成果と課題						
推 進 活 動	(5)子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題						
		「京都市家庭ごみ有料指定袋無料引換券」の引換え	随時	「引換券」を持参されたら、ごみ袋を券と引換にお渡しする。その際、おたよりやリーフレット等も一緒にお渡しし、児童館の事業内容を紹介、案内する。				来館されたときに児童館の案内や乳幼児親子の取組を紹介できた。						

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動] (2) 家族参加を促す活動に分類して記入すること。